

下館ロータリークラブ会報

SHIMODATE ROTARY CLUB WEEKLY REPORT 2023-24

第 02659 号 発行日：令和 6 年 4 月 10 日



世界に希望を生み出そう

本日のプログラム

移動例会
環境センター見学

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



次週のプログラム

出前卓話
メンタルヘルス

会長／宮田 憲一 副会長／神山 芳子 幹事／堀 江 勤 会長エレクト／宮田 憲一

例会 毎週水曜日 12:30 ダイヤモンドホール (〒308-0847 茨城県筑西市玉戸1053-4 ☎0296-28-8511)
ホームページ <http://www.shimodate-rc.gr.jp> Eメール shimodate@ri2820.jp



前例会報告 第 3050 回 2024/4/3(水)

会長挨拶

宮田 憲一 会長

みなさん、こんにちは。

先日の日曜日は母子島遊水地でのクリーン作戦・花見例会にご参加いただきありがとうございました。天候にも恵まれ、汗ばむほどの陽気でしたが、下館さくらロータリー衛星クラブ、旭ヶ丘自治会、ボーイスカウト・ガールスカウト、筑西市土木部の皆さんと共に、母子島遊水地の環境保全活動を実施することができました。桜の花はまだ一分咲きといったところでしたが、これから花見に来訪する方々が気持ちよく散策できる環境を整えることができてよかったと思います。

今月のロータリー月間は『環境月間』ですが、サステナビリティ＝持続可能な開発目標である SDG s の 17 の目標についてのワークショップも今回の花見例会で開催し、子どもたちと共に“わたしたちにできること”について考えました。

みなさんのお手元に配布いたしました今月号のロータリーの友でも、『サステナビリティは大人の宿題』と題したお話しが掲載されており、『環境』『社会』『経済』と大きく3つの分野に分け、SDG s のウェディングケーキに例えると『環境』はそのケーキの土台であり、健全な環境があってこそ社会・経済が成り立つといっています。

『母子島遊水地』を今後も筑西発の環境保全のシンボルにしていければと考えます。

さて、同じく今月号の友には、当クラブの新井パストガバナーによる寄稿「能登半島地震『茨城から能登へ緊急支援隊派遣』～ロータリーの求められる公平性とは～」が14-15ページに掲載されております。

その中の恵寿総合病院理事長でパストガバナーの神野正博先生のメッセージをご紹介しますと思います。

「ロータリーのマジック」を決して忘れない

社会医療法人財団聖仙会 恵寿総合病院理事長 神野 正博（七尾 RC）

お正月は自宅にいた。七尾市における震度6強の揺れは、縦揺れ横揺れというよりは、長くぐるぐる回る感じだった。2007年の能登半島地震時の震度5強には耐えた家財が増殖し、轟音とともに道路から家の玄関、庭に幅20cm、長さ数mに及ぶ亀裂が走り、段差が生じた。病院の周りの市街地の多くの家屋が崩壊した。

医療機関は、平時の医療、災害時の医療、そして復興まで、災害とともに需要が格段に増える業務だ。1日の発災後、約300人の入院患者は無事だった。幸い、免震建築の本館に加えてB C P（事業継続計画）として備えてきた井戸水の利用装置、2回線受電などが機能した。発災直後から耐震補修の環境を緊急修繕しながら、多くの救急患者、緊急手術、分娩などを「災害でも医療を止めない」という信念の下、被災者でもある職員が必死に行動してきた。

そんな中での1月5日、第2820地区の同僚ガバナーの新井和雄さんから連絡が入る。一方向の思いと支援ではなく、私たちの困り事、必要な物についてお聞きいただき、何とその1週間後には4tトラック3

台とワゴン車で支援物資を届いた。

そのスピード

と物量はまさに

「ロータリーのマジック」、目を丸くした。これらが、

震災初期のわれわれ医療提供者の活動の文字通りの糧となり、頑張ることができた。

支援のニーズは時間とともに変化する。その初期にスピード感を持って動いていただいた第2820地区の

大久保博之ガバナーをはじめ、地区の皆さんに深く感謝したい。雪が舞う中、夜を徹して駆け付けてくれた

友情と笑顔を支えることはできない。

現在、当地区にはガバナー会を通して国内外のロー

タリアンから、多額の義援金が届いている。被災した

ロータリアンの生活再建と同時に、能登が復興する姿

をお見せすることが皆さんへの恩返しだと考えてい

る。（第2610地区 石川県・金沢市 2021-22年度ガバナー）



（左から）神野さん夫妻、新井さん

詳しくは友誌をご覧ください。

先日卓話をいただきました元国連職員の田中敏裕先生の『細くとも長い支援』が大切とのお話しがありましたが、能登の震災から丸3か月が経ち、今後もまだまだ継続的な支援が求められています。引き続きご協力をお願いいたします。

会長あいさつは以上となります。

理事会報告

堀江 勤 幹事

5月のプログラムについて

次年度役員及び組織図について

幹事報告

堀江 勤 幹事

4月14日 2024-25 D T A

於、日立シビックセンター

4月20日 ローターアクト地区大会

於、ホテルテラスザガーデン水戸

4月21日 米山オリエンテーション

於、ホテル日航つくば

4月26日 第5分区会長・幹事会

5月12日 R L I 研修

於、リリーバールト小学校

岩瀬 RC 4月例会の変更受理



新入会員卓話

鈴木 士裕会員



こんにちは。水戸証券の鈴木です。
私はロータリークラブ入会が初めてです
で、非常に緊張していますが、1985年1月
1日生れの39才、若さで頑張ります。

妻と子供2人の4人家族ですが、初めての
単身赴任で過日下館に参りました。料理、洗
濯たいへんです。妻のありがたみを感じてお
ります。

出身は原発事故で話題になった福島県浪江
町です。あの時は何が起きたか解らず、みん
ながパニックになり、人間はとっさに体が動
くとみえて無意識のうちに机の下におりました。
父と弟は原発で働いておりましたので、
津波が来るから屋上へ避難しろとのアナウン
スで屋上へ逃げたそうですが、津波が引く時
は海底が見えたとの事です。情報が混乱して
安否がわからず、家族が再会するまでに1週
間もかかり、精神的なダメージがたいへん大
きかった事が忘れられません。

趣味はランニングで、日曜日は15kmを、
年に2回はフルマラソンに参加することをノ
ルマにしております。もう一つは縄跳びです。
クラブに入って真剣にやっております。縄跳
びはたいへん頭を使うスポーツで仕事にもプ
ラスに働き、縄跳びをはじめて良かったと
思っております。

また最近はNISA等もあり、将来のために
貯蓄より投資をしようというムードが高まっ
てきており、私共がお手伝いを出来ること
があるものと思っております。

スマイルBOX 鈴木 健一 副委員長

お祝い事

結婚記念 滝田昌甫さん・永井啓一さん
中里泰久さん

パートナー誕生 永井啓一さん・早瀬浩一さん

本人誕生 宮田憲一さん



▶宮田 憲一さん 花見例会ではありがとう
ございました。

鈴木支店長さん、これからよろしく願
いいたします。

▶堀江 勤さん 鈴木支店長、新入会員卓話
楽しみにしています。

▶新井 和雄さん 鈴木士裕会員の卓話楽
しみです。

▶潮田 武彦さん 水戸証券支店長 鈴木会
員の卓話楽しみにきました。よろしく願
いします。

▶永井 啓一さん 鈴木支店長 卓話楽し
みにしてます。よろしく願います。

▶神山 芳子さん 桜の開花で美しい季節
の到来が楽しみです。

鈴木会員、卓話よろしく願います。

▶鈴木 健一さん 鈴木士裕会員の卓話楽
しみです。

本日の合計 43,000円 累計 460,000円

出席報告

会員数	出席数	欠席数	病欠	免除
19	10	5	1	3



前々例会報告 第3049回 2024/3/31(日)

母子島遊水地クリーン大作戦

今年は3月下旬の冷え込みで、桜は蕾でしたが、風もなく暑いぐらいの晴天に恵まれた3月31日午前9時より、建設省黒子出張所・筑西市役所・旭ヶ丘自治会・ボーイスカウト・ガールスカウト・下館ローターアクトクラブ・下館さくら衛星クラブ等々諸団体の多数の参加者と共に遊水池周辺のクリーン大作戦を開催しました。



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理想を实践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。